

目 次

I 学校の概要	
1 学校名	1
2 所在地	1
3 敷地面積・運動場面積	1
4 沿革	1
5 校舎並びに教室配置図	5
6 学年学級生徒数	6
II 運営機構	
1 教職員構成	7
2 代表・主任・担当者等	8
3 特別委員会等	8
4 出席確認者及び終礼担当者一覧	9
5 PTA担当職員一覧表	10
6 校務分掌組織図	11
III 経営方針	
本年度の重点と取り組み、学校教育自己診断における目標設定	12
IV 各分掌指導計画	
1 教務	13
2 生徒指導	14
3 学習進路	15
4 生徒会支援	16
5 会計	17
6 庶務	17
7 学年	17
8 特別委員会	18
9 教科	20
10 情報教育年間指導計画	29
11 道徳	32
12 人権	32
13 特別活動	32
14 総合的な学習の時間の全体計画	32
15 各教科、総合的な学習、特別活動と道徳教育の関連	39
16 食に関する指導の全体計画	42
17 学力向上の課題と課題解決に向けての改善方法	43
18 体力向上推進プラン	46
19 令和4年度学校教育自己診断について	47
20 令和4年度学校評価について	49
21 いじめ・不登校の未然防止と早期対応に取組むための共通理解と対応	52
22 津田中学校区キャリア教育全体指導計画	53
V 教育課程	
1 年間授業時数	54
2 日課	54
VI 部活動	
1 部活動顧問	55
2 部活動部長会議	55
3 部活動活動諸注意	55
4 部活動時間について	55
VII 学校防災安全計画	
1 特別警報、暴風警報等発表時の措置	56
2 消防計画・火元責任者	57
3 震災安全計画	59
4 地震発生時における学校の対応について	60
5 不審者対応予防計画	61
6 Jアラートについて	61
7 日常における安全管理	62
8 コロナ禍における来客者対応	62
9 その他、校区の状況	62
10 各対応(不審者、火災、地震)の流れ、避難経路、消火器消火栓配置図	63
11 事故発生時の緊急連絡体制	68
12 水泳プールの管理	69
13 学校保健計画	70
14 地区別生徒数 校区地図	71
VIII 年間行事計画	
年間行事計画 (全体、事務)	72

I 学校の概要

- 1 学校名 枚方市立津田中学校
- 2 所在地 〒573-0121 大阪府枚方市津田北町1丁目32番1号
- 電話 050-7102-9200
- FAX 072-858-8132
- ブログ <https://hirakata.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=2720029>
- ホームページ http://www.city.hirakata.osaka.jp/soshiki/5-15-0-0-0_2.html
- E-Mail tsuda00-jh@city.hirakata.ed.jp
- 最寄り駅 JR学研都市線 津田駅より北へ700m
藤阪駅より南へ700m

3 敷地面積・運動場面積

- 校地面積 約22,314㎡
- 運動場面積 約12,287㎡

4 沿革

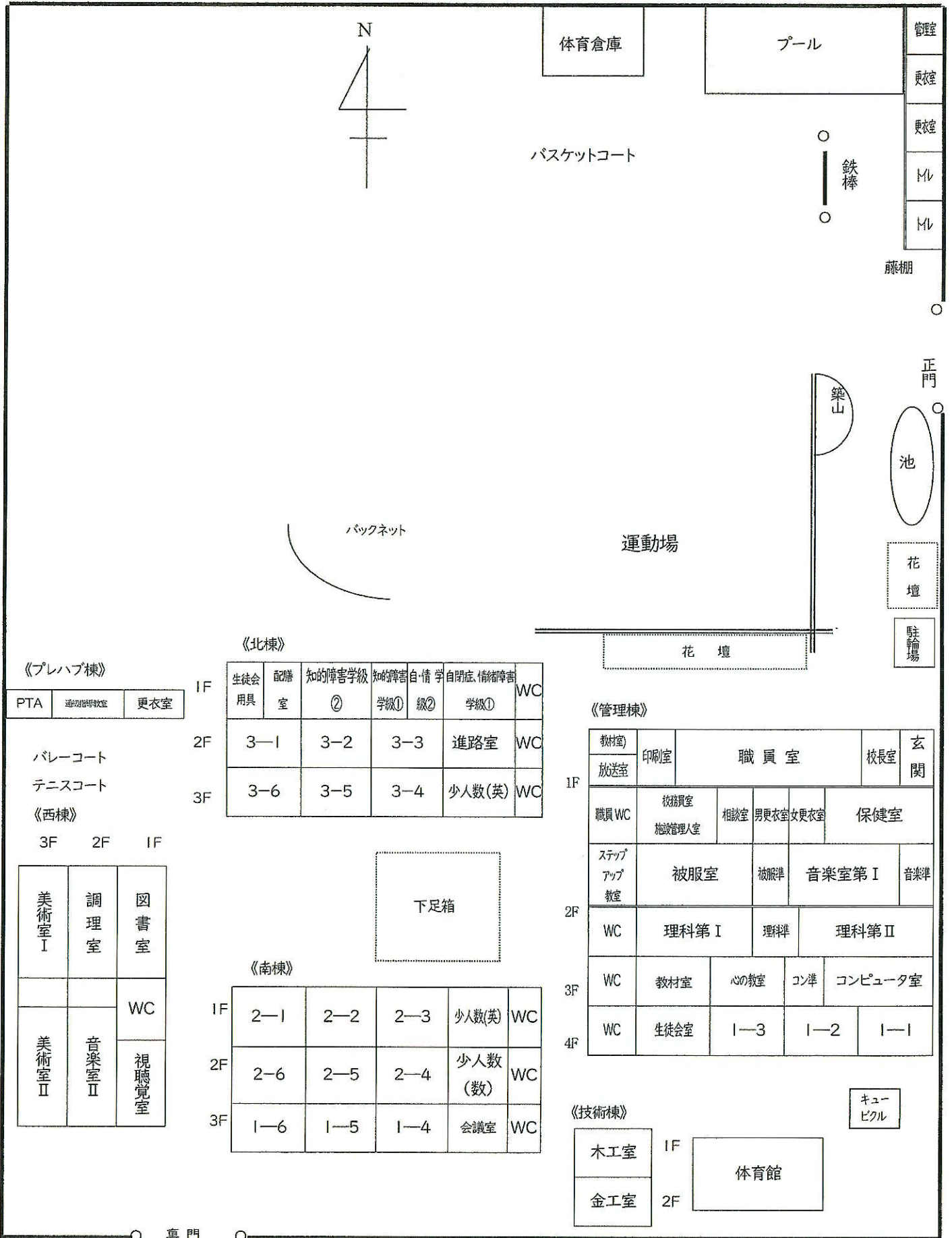
- 昭和22. 4. 1 津田町立津田小学校講堂を借用して創立、初代校長 村田熊蔵氏着任(職員6名、生徒205名)
22. 10. 1 津田町藤阪3359番地(長尾病院一部借用移転)
22. 10. 20 開校記念式典
25. 3. 31 大阪府教育委員会より表彰
26. 11. 3 創立5周年記念式典挙行・校歌発表
27. 4. 1 二代目校長 今堀清三氏着任
30. 4. 30 津田北町1丁目32番1号に校舎移転
30. 10. 15 枚方市との合併により枚方市立津田中学校に校名を変更
32. 4. 1 三代目校長 藤野春雄氏着任
32. 10. 12 創立10周年記念式典挙行・校旗制定
34. 3. 25 体育館竣工
35. 4. 1 職業教育研究指定校となる
36. 4. 1 四代目校長 小倉昇三氏着任
37. 4. 1 進路指導研究実験校となる
37. 6. 1 校地拡張 2828, 1㎡
37. 10. 20 創立15周年記念式典挙行
38. 4. 3 校地拡張795, 3㎡
38. 7. 31 鉄筋校舎3教室竣工(西校舎)
39. 5. 15 鉄筋校舎4教室竣工
40. 4. 1 一般研究指定校となる(枚方市教育委員会)、養護学級を創設する
40. 7. 22 プール施設完成
41. 1. 26 学習研究発表
41. 4. 1 高野道地区第3中学校校区に変更
42. 4. 1 五代目校長 雲川正秋氏着任、英語実験校に指定(大阪府教育委員会)
42. 10. 21 創立20周年記念式典挙行
45. 3. 20 同年12月まで放火事件頻発校舎消失
45. 3. 31 理科教育科学センター視聴覚・英語教室建設
45. 4. 1 六代目校長 森隆次氏着任

- 昭和46 . 1 . 22 南棟普通教室竣工(9教室)
- 48 . 4 . 2 南棟鉄筋3教室
- 48 . 8 . 30 管理棟(特別教室・普通教室)竣工
- 50 . 2 . 16 六代目校長 森隆次氏ご逝去
- 50 . 3 . 1 七代目校長 藤井 勉氏着任
- 50 . 3 . 5 北棟普通教室竣工
- 52 . 10 . 10 校地拡張(2,500㎡)
- 52 . 10 . 20 創立30周年記念式典挙行
- 54 . 4 . 1 枚方市立長尾中学校分離開校
校区編成は津田小学校区・津田南小学校区・氷室小学校区・菅原小学校区の藤阪地区に変更
- 55 . 1 . 1 菅原小学校・氷室小学校の分離により、菅原東小学校開校
校区は、津田小学校区・津田南小学校区・菅原小学校区の藤阪地区と菅原東小学校区の藤阪地区
- 55 . 4 . 1 八代目校長 江田喜蔵氏着任
- 56 . 3 . 1 菅原小学校の分離より藤阪小学校開校。校区変更 津田小学校・津田南小学校区・氷室小学校区・藤阪小学校区(藤阪西町を除く)と菅原小学校区の藤阪中町(3番-10番)に居住している生徒のうち昭和56年度第3学年に該当する生徒
- 57 . 2 . 27 体育館改築竣工
- 57 . 4 . 1 枚方市立杉中学校分離開校、本校の校区は津田小学校区・津田南小学校区となる
- 58 . 3 . 31 西棟2階調理室全面改修
- 58 . 12 . 28 西棟北側3教室外面改装
- 59 . 3 . 23 技術室2階建竣工
- 59 . 10 . 31 技術室西側に築山完成
- 60 . 2 . 8 西棟南側3教室外面改装
- 60 . 3 . 31 プール更衣室等窓枠の全面取り替え
- 60 . 7 . 25 校庭周囲のフェンス改修
- 60 . 8 . 23 藤棚下にベンチ5基据え付け
- 60 . 8 . 30 放送機器の取り替えと放送設備の補修 西棟中央部の改装
- 60 . 9 . 13 焼却炉の改修
- 60 . 10 . 20 植樹(樺他)
- 61 . 2 . 2 花壇縁取り
- 61 . 3 . 25 プール北側側壁コンクリート改修
- 61 . 10 . 19 植樹
- 61 . 10 . 31 図書館移転改装・美術2教室改装
- 62 . 3 . 31 プール浄化装置全面改修
- 62 . 4 . 1 九代目校長 斉藤英明氏着任
- 62 . 9 . 28 創立40周年記念式典挙行
- 63 . 8 . 31 職員室横廊下改装
- 平成元 . 3 . 31 男女職員更衣室改修
- 元 . 8 . 31 南棟2・3階8教室改修
- 2 . 4 . 11 十代目校長 新井福芳氏着任

- 平成2 . 8 . 31 南棟1階4教室改修
- 2 . 12 . 26 校門横池改修
- 3 . 9 . 31 校門前歩道拡幅工事完了
- 3 . 12 . 26 北棟屋上防水工事完了
- 4 . 1 . 20 北・南棟廊下天井張り替え・体育館緞帳取り替え工事
- 4 . 10 . 1 コンピュータ教室完成
- 5 . 1 . 15 体育館屋根・床の塗り替え
- 5 . 3 . 15 プール内面塗り替え
- 5 . 4 . 1 十一代目校長 高階正一氏着任
- 5 . 4 . 15 防火扉取り替え工事完了
- 5 . 8 . 31 管理棟廊下天井張り替え・教室等の黒板取り替え
- 5 . 10 . 21 西棟1・2階改修工事(第二音楽室・視聴覚室)
西棟1階トイレ新設(男女トイレ・障害者用トイレ)
- 5 . 12 . 28 体育館倉庫改修工事
- 6 . 9 . 25 南棟トイレ改修工事完了
- 7 . 12 . 25 管理棟1、2階窓枠改修工事
- 7 . 3 . 31 管理棟、北側、東側外面改修工事完了
- 7 . 10 . 1 北棟全面改修
- 8 . 3 . 1 管理棟南側、西側外面改修、入口ドア取り替え
- 8 . 4 . 1 十二代目校長 有田義昌氏着任
- 8 . 9 . 1 保健室エアコン設置と改装完了
- 9 . 3 . 11 西棟、西側グランド改修
- 9 . 3 . 21 宿日直代行室クーラー設置
- 9 . 11 . 2 創立50周年記念式典挙行 創立50周年記念 街灯、ソーラー時計完成
- 10 . 3 . 12 焼却炉撤去
- 10 . 4 . 1 府すこやか教育推進モデル校(いじめ問題対応)に指定(2年間)
- 10 . 8 . 31 管理棟照明器具全面改修
- 10 . 9 . 28 体育館放送設備改修
- 11 . 4 . 1 市学校園活性化推進校(人権教育)に指定
- 11 . 9 . 14 心の教室設置(エアコン、扇風機、専用電話設置)
- 12 . 4 . 1 十三代目校長 奥西嘉一氏着任
- 12 . 4 . 1 スクールカウンセラー配置(1年間)
- 12 . 4 . 1 市学校園活性化推進校(人権教育)に指定
- 13 . 4 . 1 少人数授業(第2学年・数学)
- 13 . 9 . 1 機械警備開始
- 13 . 10 . 15 コンピュータ入れ替え
- 13 . 10 . 19 市学校評議員研究モデル校の委嘱
- 14 . 4 . 1 少人数授業(全学年・英語)
- 14 . 4 . 1 いきいきスクール開始(津田小学校とのいきいき)
- 14 . 4 . 1 市学校評議員研究モデル校の委嘱
- 14 . 4 . 1 市学校園活性化推進校(地域学習)に指定
- 14 . 7 . 29 校長室にエアコン設置

- 平成14 . 8 . 4 管理棟前花壇完成
- 14 . 8 .24 南棟廊下の窓枠改修
- 15 . 3 .14 体育館電灯(昇降式に)、放送設備改修
- 15 . 4 . 1 国際理解教育室設置 いきいきスクール開始(津田南小学校とのいきいき)
市学校評議員研究モデル校の委嘱 市学校園活性化推進校(地域学習)に指定
- 15 . 9 .16 運動場防球ネットの延長・修理
- 16 . 4 . 1 市学校評議員研究モデル校の委嘱 市学校園活性化推進校(地域学習)に指定
- 16 . 4 .13 ローガン市施設訪問団受け入れ
- 16 . 6 . 7 各教室扇風機設置
- 16 . 9 .20 図書室にエアコン設置
- 17 . 2 .28 プール内面(底、側面)改修
- 17 . 4 . 1 市学校評議員研究モデル校の委嘱
- 17 . 4 . 1 市学校園活性化推進校(地域学習)に指定
- 17 . 4 . 1 枚方市小中一貫英語教育研究モデル校に指定
- 17 . 8 .26 フラッグポール設置
- 17 . 8 .29 下足箱置場全面改修
- 18 . 3 .24 職員室にエアコン設置
- 18 . 4 . 1 枚方市小中一貫英語教育研究指定校に指定(～20.3.31)
- 18 . 9 .26 旧科学センター撤去完了
- 19 . 2 . 6 「S-EMS」に認定
- 19 . 8 .16 コンピュータ室のコンピュータ入れ替え
- 19 . 8 .27 管理棟廊下改修
- 20 . 4 . 1 十四代目校長 山森孝彦氏着任
- 21 . 2 .28 枚方市学習環境整備PFI事業完了
- 21 . 3 .31 校内LAN整備工事完了
- 21 . 4 . 1 枚方市「こころの再生」推進事業研究指定校に指定
- 21 . 9 .30 校舎耐震工事完了
- 22 . 4 . 1 学力向上支援プロジェクト事業支援校に指定
- 22 . 4 . 1 枚方市小中連携事業開始
- 23 . 4 . 1 学力向上重点校支援プロジェクト事業支援校に指定
- 25 . 4 . 1 「スクールエンパワーメント推進事業」研究指定校に指定
- 25 . 4 . 1 枚方市小中連携事業第2期開始
- 26 . 4 . 1 十五代目校長 高橋 弘氏着任
- 27 . 4 . 1 「豊かな人間性をはぐくむ取り組み推進事業」研究指定
- 27 . 9 . 4 体育館床改修工事完了
- 27 . 9 . 4 給食受入施設改修工事完了
- 28 . 4 . 1 小中一貫教育推進事業開始
- 28 . 4 . 1 「読書活動推進事業」研究指定
- 28 . 4 .12 中学校給食開始
- 29 . 11 .18 創立70周年記念式典挙行
- 30 . 4 . 1 十六代目校長 山崎 剛史氏着任
- 令和2 . 4 . 1 十七代目校長 吉本 賢治氏着任
- 令和3 . 8 .24 南棟 長寿命化工事 完成
- 令和4 . 3 .10 グラウンド西側に教室増築(プレハブ教室)
- 令和5 . 3 .20 プールろ過装置更新工事完了
- 令和5 . 4 . 1 通級指導教室設置(グラウンド西側 プレハブ教室)

5 校舎並びに教室配置図



《プレハブ棟》

PTA	通訳読解教室	更衣室
-----	--------	-----

バレーコート
テニスコート
《西棟》

3F 2F 1F

美術室 I	調理室	図書室
		WC
美術室 II	音楽室 II	視聴覚室

《北棟》

1F	生徒会 用具	配膳 室	知的障害学級 ②	知的障害 学級①	自閉症 学級②	自閉症・情緒障害 学級①	WC
2F	3-1	3-2	3-3	進路室		WC	
3F	3-6	3-5	3-4	少人数(英)		WC	

下足箱

《南棟》

1F	2-1	2-2	2-3	少人数(英)	WC
2F	2-6	2-5	2-4	少人数 (数)	WC
3F	1-6	1-5	1-4	会議室	WC

《管理棟》

教材室	印刷室	職員室			校長室	玄関
1F	放送室					
職員WC	校務員室 施設管理入室	相談室	男更衣室	女更衣室	保健室	
ステップ アップ 教室	被服室		被服庫	音楽室第 I	音楽庫	
2F	WC	理科第 I	理科庫	理科第 II		
3F	WC	教材室	心の教室	コン準	コンピュータ室	
4F	WC	生徒会室	1-3	1-2	1-1	

《技術棟》

木工室	1F	体育館
金工室	2F	

キュービクル

6 学年学級生徒数

学年	組	生徒数	担任	副担任
1年	1	41 (2)	源野	荒川
	2	40 (1)	宮田	廣谷
	3	41 (2)	石川	甲斐
	4	41 (2)	香月	御澤
	5	40 (1)	三島	岩井
	6	40 (2)	山田	門川
	合計	243 (10)		
2年	1	40 (2)	宮崎	小角
	2	39 (1)	佐藤(翔)	小林(菜)
	3	40 (1)	朝比奈	田中
	4	40 (1)	伊藤	中野
	5	40 (1)	鳥居	宗西
	6	40 (2)	川端	前田
	合計	239 (8)		
3年	1	39 (1)	佐藤(大)	豊田
	2	39 (2)	内田	中塚
	3	40 (1)	岡部	西口
	4	40 (1)	永山	西谷
	5	39 (1)	北田	糸井
	6	39 (1)	巻野	上田
	合計	236 (7)		
支援学級	知的①	5	養父	
	知的②	5	立山	
	自・情①	7	大北	
	自・情②	8	羽中田	
	合計	25		
総合計		718		

〔 () 内は内数の支援学級の生徒数〕

II 運営機構

1. 教職員構成

校長	吉本 賢治		教頭	明智 威久		首席	中塚 祐樹	
副主査	吉田 翔太郎		主事	山本 順一		生徒指導 主事	播川 貴規	
1学年			2学年			3学年		
組	氏名	教科	組	氏名	教科	組	氏名	教科
1組	源野 晃裕	理科	1組	宮崎 秋香	保体	1組	佐藤 大幹	社会
2組	宮田 勇人	英語	2組	佐藤 翔馬	国語	2組	内田 真奈美	英語
3組	石川 淳也	社会	3組	朝比奈 衛	技術・ 家庭	3組	岡部 力丸	英語
4組	香月 玲志	数学	4組	伊藤 早紀	英語	4組	永山 寛幸	理科
5組	三島 育子	技術・ 家庭	5組	鳥居 結人	美術	5組	北田 健悟	保体
6組	山田 楓恋	保体	6組	川端 千瑛	数学	6組	巻野 千夏	社会
1組 副担任	荒川 祐一	国語	1組 副担任	小角 勇人	数学	1組 副担任	豊田 佳子	国語
2組 副担任	廣谷 美穂	保体	2組 副担任	小林 菜摘	英語	2組 副担任	中塚 祐樹	数学
3組 副担任	甲斐 邦恵	音楽	3組 副担任	田中 千絵	理科	3組 副担任	西口 知余美	理科
4組 副担任	御澤 佳世	社会	4組 副担任	中野 咲美恵	音楽	4組 副担任	西谷 直人	通級 担当
5組 副担任	岩井 拓海	国語	5組 副担任	宗西 智美	国語	5組 副担任	糸井 理恵	英語
6組 副担任	門川 善幸	数学	6組 副担任	前田 耕平	数学	6組 副担任	上田 克美	英語
養護教諭	三根 あずさ		立山 咲子			養護 助教諭	小林 萌絵	
支援学級 担任	養父 鈴子	知的①				知的②	大北 祐甫	自情①
	羽中田 栞	自情②						
通級指導 教室担当	西谷 直人							
スクール カウンセラー	丸山 友久		非常勤 講師	曾田 里佳	美術	学校医		
校務員	栄野 秀利		非常勤 講師	岡本 由起子	支援	内科医	垣内 成泰	
施設 管理人	西野 英二					内科医	浦 正道	
施設 管理人	金澤 満					歯科医	山羽 治	
NET	Ho Shan Lin					歯科医	和田 一彦	
不登校支援 協力員	綱島 富和					歯科医	今堀 智子	
不登校支援 協力員	佐々木 節子					眼科医	渡邊 敏夫	
校内教育 支援員	綱島 富和					耳鼻咽 喉科医	岩井 浩治	
学校司書	山下 美由紀					薬剤師	金田 右季	

2. 代表・主任・担当者等

首席	中塚	保体	宮崎	食育推進	北田
教務部	(中塚)	技家	朝比奈	情報セキュリティ担当者	中塚
生徒指導部	播川	英語	岡部	図書部会事務局員 <small>(司書教諭)</small>	宗西
生徒会支援部	御澤	通級指導教室担当	西谷	S-EMS	中野
学習進路部	小角	生徒指導主事	播川	ステップアップルーム	播川
1年	石川	進路指導主事	糸井	システム管理	中塚
2年	川端	保健主事	北田	ハラスメント相談	三根
3年	佐藤大	支援教育 CO	立山	虐待対応	播川
支援	立山	少人数・習熟度 2年数学	前田	初任期教職員指導	中塚
国語	岩井	少人数・習熟度 2年英語	小林菜	市教研	源野
社会	巻野	少人数・習熟度 3年英語	上田	学校安全	永山
数学	門川	小中一貫学力向上	岩井	衛生推進者	教頭
理科	西口	人権教育推進	大北	ICT環境整備担当者	小角
音楽	甲斐	多文化共生教育推進	養父		
美術	鳥居	道徳教育推進	廣谷		

3. 特別委員会等

企画運営委員会(業務改善委員会)	校長 教頭 中塚 播川 御澤 小角 立山 石川 川端 佐藤大 吉田
総合・特活委員会	○中塚 石川 川端 佐藤大 養父 御澤 立山
人権・支援教育委員会	○立山 養父 大北 羽中田 西谷 通常の学級担任
旅行・集団宿泊的行事委員会	○中塚 養父 吉田 岡部 川端
小中一貫学力向上委員会	○岩井 立山 源野 巻野 門川 西口 岡部
いじめ・虐待・不登校対応委員会	○播川 立山 三根 小林萌 佐藤大 宮崎 石川 SC
学校安全委員会	○永山 石川 川端 佐藤大
食育推進及び食物アレルギー対応委員会	○北田 三根 小林萌
学校保健委員会	○三根 小林萌 北田 学校医 PTA 役員
情報教育推進委員会	○小角 養父 田中 西口 小林菜 石川 内田

令和5年度 出席確認者及び終礼担当者一覧

		出席確認者		終礼担当	
一 学 年	1年 1組	荒川		源野	
	1年 2組	宮田		廣谷	
	1年 3組	石川		甲斐	
	1年 4組	香月		御澤	
	1年 5組	岩井		三島	
	1年 6組	門川		山田	
二 学 年	2年 1組	小角		宮崎	
	2年 2組	小林		佐藤(翔)	
	2年 3組	田中		朝比奈	
	2年 4組	中野		伊藤	
	2年 5組	宗西		鳥居	
	2年 6組	前田		川端	
三 学 年	曜日 学年・組	月水金	火木	月水金	火木
	3年 1組	佐藤(大)	豊田	左に同じ	
	3年 2組	内田	中塚		
	3年 3組	岡部	西口		
	3年 4組	永山	西谷		
	3年 5組	北田	系井		
	3年 6組	巻野	上田		

令和5年度 津田中学校 PTA 担当職員一覧表

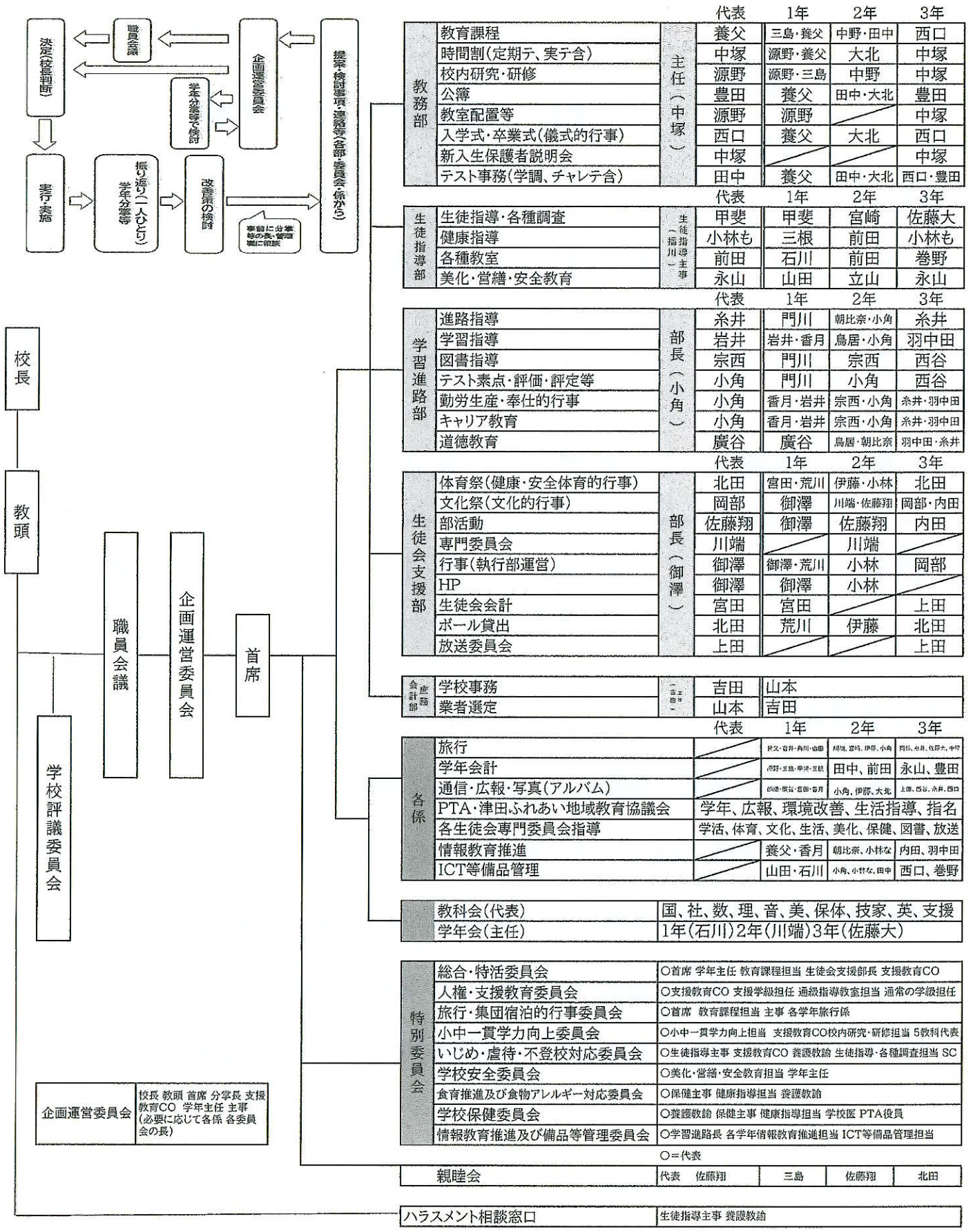
担当 学年	学年 (学年主任)	広報	環境改善	生活指導	指名
1	石川	御澤・宮田	源野	石川	廣谷
2	川端	大北	宗西	立山	中野
3	佐藤大	糸井	永山	岡部	豊田
代表	石川	宮田	永山	岡部	廣谷

主たる業務

学年	PTA と連携・協働して、学年行事の調整・企画等
広報	PTA と連携・協働して、PTA 便り「ひろば」へ記載する写真及び記事の取りまとめ等
環境改善	PTA と連携・協働して、「Tsuda garden」の整備等
生活指導	PTA と連携・協働して、あいさつ運動への参加等
指名	PTA と連携・協働して、次年度役員選出に係る調整等

PTA 会議室・・・プレハブ棟

令和5年度 校務分掌組織図



Ⅲ 経営方針

令和5年度(2023年度)学校経営計画

●経営の基本理念

「すべての子どもがいそいそと学ぶことができる学校」をめざして、

1. 子ども一人一人を基準として、知徳体の調和のとれた生徒の育成に取り組みます。
2. 温かみの中に規律のある学校を創造するとともに、将来に夢を持たせる教育を推進します。
3. すべての教職員の協働による教育活動を推進します。
4. 地域とともにあって信頼される学校をめざします。

◆めざす学校像

1. 子ども一人一人が個性を發揮でき、その良さを認め合い、意欲的で創造的に活動できる学校
2. 正しい子ども理解のもと、厳しさの中にも温かみのある積極的な指導をおこなう学校
3. 教職員相互の共通理解のもと、教職員が一丸となって取り組む学校
4. 効果的な情報発信により家庭と地域、関係諸機関との連携を積極的にすすめる学校

■学校教育目標(今年度の組織目標)「校訓:自他敬愛」

「自他を大切にし、自ら考え、自ら学び、予測困難な時代を生き抜く心豊かでたくましい子どもの育成」

□4つの視点

子どもたちの「学び」を充実させる授業	子どもが安心して生活できる環境づくり	共に支え、学ぶ、同僚性の高い教職員集団	家庭・地域・関係機関との連携強化
--------------------	--------------------	---------------------	------------------

□重点的な取組(具体的に何をするか)

<ul style="list-style-type: none"> ○「わかった」、「できた」と呟きが聴こえる授業 ○学び合い、課題解決する時間を取り入れた授業 ○自分で考え、自分の考えを自分の言葉で表現する時間を取り入れた授業 ○受け身ではなく主体的に学ぶ授業 ○放課後学習や家庭学習の定着 	<ul style="list-style-type: none"> ○率先垂範による厳しくも温かみのある指導 ○「聴く」、「受け止める」ことによる内面にせまる指導 ○道徳・人権教育を基盤とした心の教育の推進 ○校内緑化や美化活動による校内環境整備 ○発達に課題のある子ども理解に基づく、生徒指導と支援教育の協働 	<ul style="list-style-type: none"> ○担任、副担任の垣根を超えた業務分担 ○通説や経験則のみに頼らない課題解決 ○失敗を恐れず挑戦し、失敗を許容する文化の醸成 ○研究授業、相互参観授業による授業力の向上 ○報告、連絡、相談、記録、危機管理の徹底 ○共通理解、同一歩調による相互支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○通信やホームページを活用した積極的な情報発信 ○学校教育自己診断や学校評議員制度を活用した学校運営の改善 ○互いの基礎的知識をもち、相手の立場を理解しながら共に取り組む関係機関との連携 ○小中連携会議や相互参観授業、合同研修会を通じた教職員の交流
--	---	---	---

□学校教育自己診断による確認

<ul style="list-style-type: none"> ◎自分の考えを深めたり、広げたりすることができている(子) ◎家庭学習の習慣が身についている(子・保) 	<ul style="list-style-type: none"> ◎学校へ行くのが楽しい(子・保) ◎先生は自分たちの意見を大切にしてくれる(子・保) 	<ul style="list-style-type: none"> ◎業務に対する時間管理や業務改善を意識している(教) ◎業務の在り方、見通しについて話し合う機会がある(教) 	<ul style="list-style-type: none"> ◎家庭とつながり子ども理解を深めている(教) ◎通信やホームページ等を通じて教育活動を発信している(保)
--	---	---	---

IV 各分掌等指導計画

I. 教務部 指導計画

重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・日課のスムーズな運営を行う ・正確な記入で整理された公簿の管理を行う ・全学年・全教科の授業時数の調整・確保を行う 					
具体的方策	<ul style="list-style-type: none"> ①教育課程 …… 教育課程作成、年間計画作成、月中行事、日課記入 ②時間割 …… 年間時間割、テスト時間割、授業時数管理 ③校内研究研修 …… 研究授業計画、夏季研修、総括作成、マニュアル作成、市教研 ④公簿 …… 公簿管理、転出入処理 ⑤教室配置 …… 教室配置図、職員室配置、チャイム管理 ⑥儀式的行事 …… 入学式、卒業式、離任式、始業式、終業式 ⑦新入生保護者説明会 ⑧テスト事務 					
年間計画	日常業務					
	<ul style="list-style-type: none"> ・月中行事の作成・提案（毎月） ・出席簿出力（毎月） ・日課記入（毎日） 		<ul style="list-style-type: none"> ・時間割の作成・調整（毎月） ・チャイムの管理（毎日） ・校内研修の企画運営 		<ul style="list-style-type: none"> ・授業時間数管理（毎月） ・職朝、企画会議の司会（毎日） ・テスト監督について 	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	<ul style="list-style-type: none"> ・年間、教育計画 ・入学式、始業式 ・離任式 ・要録整理 ・テスト時間割 ・全国学調運営 			<ul style="list-style-type: none"> ・通知表 ・終業式 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季研修 ・始業式 	<ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジテスト運営
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		<ul style="list-style-type: none"> ・通知表 ・終業式 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・新入生保護者説明会 ・チャレンジテスト運営 		<ul style="list-style-type: none"> ・卒業式、修了式 ・3年 iPad 回収 ・総括作成 ・マニュアル作成 ・出席簿、指導要録等点検、保存、廃棄 ・C4th 年度移行準備 	

2. 生徒指導部 指導計画

重点目標	<p>1)自分や仲間を大切にする生徒を育てる。</p> <p>2)基本的な生活習慣や生活集団の規律とマナーを身につけさせる。</p> <p>3)お互いに支えあい、励まし合える人間関係を育成する。</p> <p>4)生徒の自主活動を促進する。</p> <p>5)健康安全のために生命の尊さ、健康の大切さを知らせ考えさせる。</p> <p>6)環境美化に対する意識を高め、公共物を汚さないで大切に、美しい環境づくりを図る。</p>					
具体的方策	<ul style="list-style-type: none"> ・授業・特活・生徒活動・委員会・クラブなどを通して、自己の考えを述べ、お互いに意見交換を行えるように指導する。 ・班活動を基本に集団で話し合い、決定し行動できるように指導する。 ・家庭での躰を再点検し、生活習慣・社会的マナーを身につけさせる。 ・健康教育・防犯教育・薬物乱用防止教育・性教育などについて、正しい知識と生活の改善を図る。 ・問題行動に対して、生徒が自分の置かれている現状と向き合えるような指導を心がけ、問題から逃げ出さずに解決していく力を育てる。 ・「不登校」「いじめ」について職員会議などで交流を持ち、研修を深めると共に、スクールカウンセラー・不登校支援協力員・校内教育支援員と連携して取り組む。 ・月間5日以上欠席調査に継続して取り組む。 ・SSTを取り入れることで、不登校の未然防止に取り組む。 ・日常的な校内での取組から、小学校との連携や適応指導教室(Step Up)の有効活用など、不登校生徒の減少に向けて総合的な取組みを推進する。 ・AEDやエピペン講習、がん教育などの実施。 ・教室環境整備を行う。 ・清掃指導を全教職員で行う。 					
年間計画	日常業務					
	<ul style="list-style-type: none"> ・授業や生活での声掛けや指導を通じて、生徒の生活習慣の向上を図る。 ・清掃活動の徹底。 ・生徒の病気やケガへの対応。心身のケア。 					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	生徒指導方針 津田中生の決まり 朝の立ち番 靴箱の位置決め S Uルーム提案 入学式の見回り 健康診断 清掃用具配布 カーテン配布	健康診断 避難訓練 学校生活アンケート クリーン津田	健康診断 避難訓練 2年がん教育	スマホ講習会 自転車講習会 非行防止教室 夏休みの過ごし方 学期末調査 大掃除 3年性教育 2年性教育	清掃道具修繕 始業式の登校指導	文化祭巡回 尿検査(2次)
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
体育祭の巡回	学校生活アンケート 避難訓練 モアレ検診	冬休みの過ごし方 学期末調査 大掃除	始業式の登校指導 入学説明会 1年性教育 教室整備点検①	避難訓練 学校生活アンケート 教室整備点検②	卒業式の巡回 春休みの過ごし方 学期末調査 大掃除 清掃用具回収 カーテン回収 教室整備 清掃道具修繕	

3. 学習進路部 指導計画

<p>重点目標</p>	<p>子どもが中心となる授業づくりを啓発 子どもが「自己選択」「自己決定」できるような指導の提案 道徳教育を教職員全員で行う 読書活動の推進 誤記載のない情報を発信できるよう点検体制をつくる</p>																																									
<p>具体的方策</p>	<p><u>子どもが中心となる授業づくり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたち一人ひとりが生き活きと学習活動に取り組む授業づくりをめざす。 基礎基本の定着を図り、班を活用したともに高め合い、学びあう活動を軸に授業を行う。 予測困難な時代を生き抜くために、子どもたちに求められる資質・能力を育む必要な学びについて考える。 授業づくりについて、教職員間の交流を深め、研究授業に取り組む。 朝読書の推進を行う。 家庭学習の定着を図る。 <p><u>子どもが「自己選択」「自己決定」できるような指導</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒が「学ぶこと・生きること」について、自ら目標を持ち、自ら考え、自己実現を図っていくことができるような授業・支援を行う。 「職業調べ」「職業講話」「高校調べ」「高校講話」を通じて、予測困難な時代を生き抜くために様々なアイデアを提案し、発信することができる生徒の育成 中高の連携を密にして、進路選択のための情報を積極的に提供する。 <p><u>教職員全員で行う道徳教育</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 体験活動等を生かした心に響く道徳教育をめざす。 家庭や地域社会と連携した公衆道徳教育をめざし、強化する。 共に考え、夢や希望をもって未来を切り拓く道徳教育をめざす。 さまざまな教材を活用した道徳教育をめざす。 全教員で道徳教育を行えるよう各学年で連携・分担を図る <p><u>読書活動の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 教員と学校司書が協力し、子どもたちの読書活動が活発になるような取り組みを図書委員会とともに行う。 <p><u>誤記載のない情報の発信</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 中高の連携を密にして、進路選択のための情報を積極的に提供する。 保護者からの信頼を損ねることがないように、教職員間で確認する。また、学校・保護者間でも確認をする。 																																									
<p>年間計画</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="6" style="text-align: center;">日常業務</th> </tr> <tr> <td colspan="6"> (進路) 進路資料の提供 (学習) 教室の学べる環境整備、教科会の活性化、学力向上委員会での情報交換 (図書) 図書当番の割り当て (道徳) 道徳の計画と実施、分担割り当て </td> </tr> <tr> <th style="width: 16.6%;">4月</th> <th style="width: 16.6%;">5月</th> <th style="width: 16.6%;">6月</th> <th style="width: 16.6%;">7月</th> <th style="width: 16.6%;">8月</th> <th style="width: 16.6%;">9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①学習のしおり (学び方など) ③進路学習</td> <td>④中間テスト</td> <td>④期末テスト ③高校講話</td> <td>④期末懇談</td> <td>③実力テストⅠ</td> <td></td> </tr> <tr> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>③教育(進路)相談 ④中間テスト</td> <td>③実力テストⅡ ②職業講話 ④期末テスト</td> <td>③進路検討会 ④期末懇談</td> <td>③中高連絡会 ③実力テストⅢ ③学年末テスト ③私学出願 ①②チャレンジテスト</td> <td>③私学入試 ③進路検討会 ③進路相談 ②高校調べ ①職業調べ ①②学年末テスト</td> <td>③公立選抜</td> </tr> </tbody> </table>						日常業務						(進路) 進路資料の提供 (学習) 教室の学べる環境整備、教科会の活性化、学力向上委員会での情報交換 (図書) 図書当番の割り当て (道徳) 道徳の計画と実施、分担割り当て						4月	5月	6月	7月	8月	9月	①学習のしおり (学び方など) ③進路学習	④中間テスト	④期末テスト ③高校講話	④期末懇談	③実力テストⅠ		10月	11月	12月	1月	2月	3月	③教育(進路)相談 ④中間テスト	③実力テストⅡ ②職業講話 ④期末テスト	③進路検討会 ④期末懇談	③中高連絡会 ③実力テストⅢ ③学年末テスト ③私学出願 ①②チャレンジテスト	③私学入試 ③進路検討会 ③進路相談 ②高校調べ ①職業調べ ①②学年末テスト	③公立選抜
日常業務																																										
(進路) 進路資料の提供 (学習) 教室の学べる環境整備、教科会の活性化、学力向上委員会での情報交換 (図書) 図書当番の割り当て (道徳) 道徳の計画と実施、分担割り当て																																										
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																					
①学習のしおり (学び方など) ③進路学習	④中間テスト	④期末テスト ③高校講話	④期末懇談	③実力テストⅠ																																						
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																					
③教育(進路)相談 ④中間テスト	③実力テストⅡ ②職業講話 ④期末テスト	③進路検討会 ④期末懇談	③中高連絡会 ③実力テストⅢ ③学年末テスト ③私学出願 ①②チャレンジテスト	③私学入試 ③進路検討会 ③進路相談 ②高校調べ ①職業調べ ①②学年末テスト	③公立選抜																																					

4. 生徒会支援部 指導計画

重点目標	<p>生き生きとした学校生活をめざし、各委員会活動やクラブ活動を通して、生徒の自主的活動の促進に努める。</p> <p>1) 全生徒が生徒会活動の一躍を担っているという意識を持たせる。</p> <p>2) 日常生活の問題点を生徒自らが見直し改善していく中で、すべての生徒が充実感・達成感を味わえる委員会活動をめざす。</p> <p>3) 生徒の自主性を引き出し、全員参加を目標として行事に取り組む。</p> <p>4) 行事において、全クラスの取組みを充実させるため、クラス間の交流、オリエンテーション活動を積極的に進める。</p>					
具体的方策	<p>①体育祭 ・ ・ ・ 体育委員会指導、カルスポ祭体育の部（健康・安全体育的行事）の企画・運営</p> <p>②文化祭 ・ ・ ・ 文化委員会指導、カルスポ祭文化の部（文化的行事）の企画・運営、3年生を送る会の企画・運営</p> <p>③部活動 ・ ・ ・ 顧問の決定、部長会指導、グラウンド・体育館の割り当て、北河内・枚方中体連登録(4月)</p> <p>④専門委員会 ・ ・ ・ 専門委員会開催（月1回）、委員会名簿作成、教室割り当て</p> <p>⑤執行部運営 ・ ・ ・ 生徒会行事の企画・運営、生徒集会</p> <p>⑥HP</p> <p>⑦生徒会会計 ・ ・ ・ 生徒会費の管理、クラブ備品希望・調整、クラブ名簿作成</p> <p>⑧ボール貸出 ・ ・ ・ 昼休みのボール貸出、ボール管理</p> <p>⑨放送委員会 ・ ・ ・ 放送室運営、放送委員会指導</p>					
年間計画	日常業務					
	・ 生徒集会（月1回）		・ 専門委員会（月1回）		・ ボール貸し出し	
	・ クラブ活動、クラブ部長会		・ 生徒会会計		・ HP	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
・ 対面式・新入生歓迎オリエンテーション ・ 仮入部・本入部		・ 生徒総会 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">文化の部準備</div> →			・ カルスポ祭文化の部 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">体育の部準備</div> →	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
・ カルスポ祭体育の部 ・ 生徒会役員選挙				・ クラブ対抗駅伝	・ 3年生を送る会	

5. 会計

重点目標・方針

- 1) 「学校徴収金ガイドライン」に沿った事務処理を行う。
- 2) 教材費・校外学習費等、保護者負担軽減に努め、学年費予算を計上する教科、分掌に働きかける。
- 3) 年度途中転出入者の生徒会費・PTA 会費の徴収は、月末の在籍状況による。3 月分については、1 日時点の在籍による。
- 4) 学年費等の収納遅延家庭について毎月督促を行い、納入について保護者に理解を求める。
- 5) 収納遅延家庭には状況を鑑みて、就学援助利用を勧める。その際、支給方法について「学校長委任」の依頼も併せて行う。

6. 庶務

重点目標・方針

- 1) 市費予算(需用費・備品費)について・・・教育目標達成のため、校内予算を作成し、有効な執行に努める。教科・分掌の希望を尊重し、職員会議等での意見調整を行う。物品の購入にあたっては価格比較等を行い、経済的かつ適切な事務に努める。
- 2) 給与関係・・・迅速で正確な事務処理を行う。給与改定等への周知の徹底を図る。
- 3) 旅費について・・・行事優先の執行に努め、予算を調整し執行する。
- 4) 連携事務室について・・・津田中・津田小・津田南小 3 校の学校事務の共同実施。
事務室だよりによる情報発信。
連携事務室会議の運営。

7. 学年

【1年】

- ・生徒一人ひとりを大切に、個性を尊重しあい、仲間を大切にする集団づくりをめざす。
- ・基本的生活習慣を身につけ、話を聴き、考え、自ら行動できる力を育てる。
- ・日々の授業や家庭学習を大切にして、自ら学ぼうとする姿勢を育てる。
- ・日々の生活とさまざまな行事を関連づけ、より良い学校生活が送れることをめざす。

【2年】

- ・多様な考えを認め、他者を見捨てず、つながり合う心を育む。
- ・望ましい生活習慣を確立し、人の話を大切に聞くことができる集団をめざす。
- ・授業を大切にし、自ら学び、考え、見通しを持って行動する生徒を育てる。
- ・生徒会活動や学級活動などに主体的に取り組む集団を育成し、自治力を高める。

【3年】

- ・自分を大切に、仲間を尊重できる集団づくりをめざす。
- ・基本的生活習慣を身につけさせ、自主的に考え行動できる生徒を育成する。
- ・毎日の授業を大切に、生徒の自ら学ぶ力を育てる。
- ・自分の将来について考え、自ら選択し、自ら決定する力を育成する。

8. 特別委員会 指導計画

	重点目標	実施内容	実施計画
総合・特活	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事を中心に、特別活動や総合的な学習の時間の取り組みを計画し円滑に実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画作成 ・特活や総合の月中予定の計画 	毎月：特総の予定を計画 4月：年間計画作成 3月：総括→次年度計画作成
人権・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・支援在籍生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援する。 ・自尊感情の豊かな人権感覚を持って行動する生徒を育成する。 ・インクルーシブ教育の理念のもとに生徒理解と指導、支援を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の実態を把握したうえで個別の支援計画と指導計画を作成し、全職員の共通理解のもと多面的な指導、支援を行う。 ・人権講演会の計画、実施 ・教室環境整備 (UD化) 	1学期：各教室のUD化を進める 支援学級開き (5月) 個人懇談 (7月) 2学期：文化祭取り組み 人権講演会 (11月) 個人懇談 (12月) 3学期：次年度入級予定生徒聞き取り 支援学級参観・保護者説明会
旅行・集団宿泊的行事	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間の見通しを持ち、課外授業を円滑に実施する。 ・課外授業を通じて、学校教育目標の達成をめざす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・校外学習、修学旅行の概要の検討、企画 ・事前、事後学習の計画、実施 ・業者選定や打ち合わせ、下見など旅行会社との渉外活動 ・保護者説明会の提案、実施 	4月：旅行費の振込依頼 5月：校外学習 (1年) ↑ 事前事後 修学旅行 (3年) 学習 6月：校外学習 (2年) ↓ 7月～：修学旅行業者選定 (1年) 校外学習予約 (3年) 修学旅行下見 (2年) 3月：次年度校外学習下見 (3年) 旅行費差額分返金
小中一貫学力向上	<ul style="list-style-type: none"> ・「子どもが中心となる授業づくり」 子どもたち一人ひとりが生き生きと学習活動に取り組む授業づくりをめざす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝読書の実施 ・「めあて」「ふりかえり」の徹底 ・学力向上研究授業 ・家庭学習の定着 	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年全クラスで朝読書を行う。 ・本時の「めあて」を提示し、学習内容を「振り返る」取り組みを行う。 ・非認知能力についての「めあて」の掲示。 ・年に一度の研究授業、および各教科での相互参観。 ・週末宿題 (ドリルパーク)、 「1時間+α運動」実施。
いじめ・虐待・不登校	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめを許さない集団の育成 ・いじめを見逃さないチーム対応 ・不登校生への継続的なアプローチ 	<ul style="list-style-type: none"> ・週1回の本委員会での、いじめ事案・不登校生の確認 ・いじめ事案への対応の確認 ・学期に1回の学校生活アンケートの実施と回収 ・SUルームへの紹介 ・SUルームの運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議での学校いじめ防止基本方針といじめの定義の確認 ・月5回以上の欠席生徒の確認 ・SUルームの利用方法の周知 ・SSTを取り入れることで、不登校の未然防止

	重点目標	実施内容	実施計画
学校安全	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時や避難時の対応の周知 ・登下校時の危険個所の把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校区安全マップの作成 ・災害時の休校連絡 ・避難経路の掲示 ・避難時の対応の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミルメールを使った家庭連絡 ・学期に1回の避難訓練の実施 ・消火器及び消火栓配置点検 ・避難経路の掲示確認
食育推進・アレルギー対応	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科と連携した授業を通じて、救急救命やエピペン使用についての周知。 ・食を通して、自らの健康管理できる生徒を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学級や教科と連携し、食の大切さ等を指導していく。 ・アレルギー対応について、教員や学校医など連携し、必要に応じて課題解決を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プールの授業が始まる前に研修にて救急救命講習を教員向けに行う。 ・アレルギー対応でエピペンの使用方法について説明し、エピペン所持者の把握、周知を行う。
学校保健	学校における健康課題を学校と家庭、地域が連携して協議し、子供たちの健康の保持増進につなげる。	必要に応じて、PTAや学校医に参加していただき、課題の解決を図る。	学校における健康課題を研究協議し、学校内の健康活動の中心として必要に応じて活動する。
情報教育推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「どの教科でも」「誰でも」使えるICTをめざして、タブレット整備・管理を行い、タブレット端末を用いた教育を推進する。 ・学校ICT利活用の職員研修を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アカウント管理 ・情報モラル教育 ・情報教育推進会議 	<ul style="list-style-type: none"> ・新入生の端末、アカウント配布・進級に伴う変更作業 ・端末利用の「同意書」、「注意事項」の作成 ・「ハイブリッド型授業を受けるにあたって」の作成
ハラスメント相談窓口	ハラスメントが現実に生じている場合だけでなく、発生の恐れがある場合や、ハラスメントに該当するか否か微妙な場合でも、幅広く相談に対応し適切な対応を行う。	相談者の聞き取り後、ハラスメント対策会議を開き、その内容や状況に応じて、外部機関との連携を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口の周知徹底 ・相談内容の守秘厳守